

第5回 岩内町立小中学校運営協議会推進委員会 議事録

日 時 平成31年2月27日(水) 18:00～19:00

場 所 岩内町立岩内第一中学校 会議室

議 事 内 容

(本間委員長)

第5回岩内町立小中学校運営協議会推進委員会を開催いたします。1月に開催しました第4回の推進委員会では、平成31年度に設置予定の学校運営協議会の形態について協議した結果、東側、西側それぞれに設置することに決定しました。

また、CSコーディネーターについても協議した結果、平成31年度に学校の応援団として実施する事業については、コーディネーターの配置の必要はないが、社会教育の地域学校協働本部と連携を図りながら、事業を取り進めていき、今後新たな事業、新たな取り組みを行うのであればコーディネーターの必要性を協議することとなりました。

また、今後の活動スケジュールについても事務局より説明をいただきました。各委員の皆様には、事前に資料を配布させていただいておりますが、それに基づき議事を進めていきたいと思います。

それでは議事に入ります。

(1) 岩内町学校運営協議会規則について事務局より内容の説明をお願いいたします。

(事務局)

岩内町学校運営協議会規則

— 説明・提案 —

(藪 委員)

参考とした市町村はあるのでしょうか。

(事務局)

他市町村の情報や最新情報を比較しまして、作成しております。

(本間委員長)

誤字・表記の統一の確認

第19条 3項 毎年度協議会の点検及び評価を行う。とありますが、協議会の評価は誰が行うのでしょうか。

(事務局)

学校運営協議会の評価については、推進委員会で行いたいと思っております。

(本間委員長)

推進委員会は、ずっと残っていくのでしょうか。

(事務局)

新年度については、推進委員会が学校運営協議会の評価を行うということで考えております。

今年度は、推進委員の皆様に研修や視察を行っていただきましたが、今後の会議で提案を予定しておりますが、新年度も皆様に推進委員（または別の名称）で、学校運営協議会を支えていただきたいと思います。

(本間委員長)

他にご意見ございませんか。

【なし】

ただいま、岩内町学校運営協議会規則について説明がありましたが、ご指摘のあった部分を修正後、決定することにご異議はございませんか。

【異議なし】

(事務局)

規則につきましては、ご指摘のあった部分を修正しまして、教育委員会会議にて確認し、決定する流れになります。その手順を踏まえながら、確実なものを作っていきたいと思えます。先ほどご意見のあった規則の第9条3項についても、詳細を説明しまして、皆様の意見を取り入れながら、決めていきたいと思えますので、宜しくお願いいたします。

(本間委員長)

他にご意見ございませんか。

【なし】

次に、議事の(2)岩内町学校運営協議会委員の選出についてですが、事務局より内容の説明をお願いいたします。

(事務局)

岩内町学校運営協議会委員の選出について

— 説明・提案 —

(藪 委員)

今年度最後の学校評議員の会議が終わりまして、評議員の方には、コミュニティ・スクールの関わりもあるので、新年度の評議員については、続けるのか、廃止するのかは未確定であると伝えております。評議員の機能をコミュニティ・スクールに移すということで、評議員への連絡は、学校から行っていいでしょうか。また、教育委員会からがいいでしょうか。

(事務局)

はい、評議員については、教育委員会から委嘱しているものですので、連絡は教育委員会からお伝えしたいと思います。

(加藤(秀) 委員)

最終的には、委員の推薦をする校長が責任をもって進めなければいけないと思います。委員の内訳が15名と記載されておりますが、内訳は基本の人数であって、東側と西側に委員が偏らないよう、15名以内を目安にということで考えてよろしいでしょうか。

(事務局)

はい、そのように考えております。

(本間委員長)

他にご意見ございませんか。

【なし】

次に、議事の(3)岩内町小中学校運営協議会の活動スケジュールについてですが、事務局より内容の説明をお願いいたします。

(事務局)

岩内町小中学校運営協議会の活動スケジュールについて

— 説明 —

(事務局)

ただいまの説明について何かご質問、ご意見等ございますか。

(藪 委員)

推進委員会についてです。新年度につきましては、今年度同様に推進委員会を置いていくことと説明がありましたが、学校運営協議会が設置され、2年次・3年次の段階に進んでいくときに推進委員会が残し、委員会がずっと続いていくのかという部分は検討が必要だと思います。可能であれば、初年度からそのような体制が構築できればと思っています。

さらには、義務教育学校に向けた推進委員との関わりもあるので、いろんなことが錯綜すると委員の方も大変だと思いますので、推進委員会については、初年度のみで任務を終えられた方が無理なく移行できると思います。

(事務局)

はい、推進委員会については、２年次・３年次については考えておりません。初年度はこのような形で行いたいと思っております。

(今村 委員)

２０２０年度については、推進委員会がなくなるということを考えると、それぞれの地区でどのようなことをしているのかを交流できる場があった方がいいと思いますので、今後検討していただきたい。

(事務局)

これから、岩内町では義務教育学校とコミュニティ・スクールを同時に進めていかなければなりません。学校運営協議会の状況をみながら、交流の場を設けていきたいと思います。

(本間委員長)

他にご意見やご質問はございませんか。

(本間委員長)

それでは、以上をもちまして、岩内町立小中学校運営協議会推進委員会を終了したいと思います。本日は、大変ご苦勞様でした。